

令和3年度
学校日より



城東小
校長
佐藤俊幸



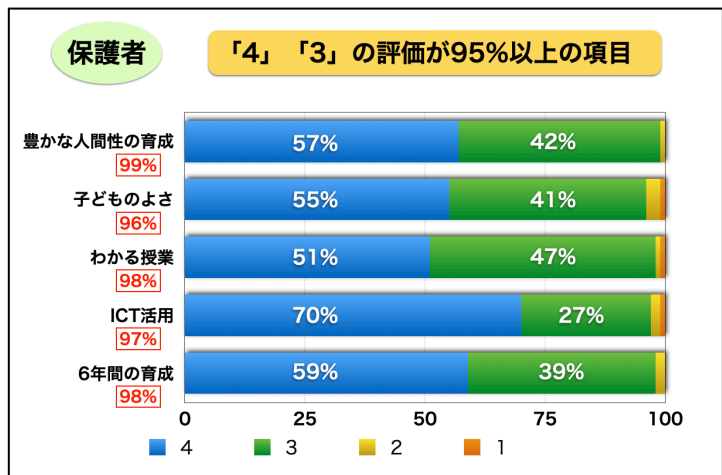
次年度に向けて

学級懇談会へのご参加、ありがとうございました。本年度最後でしたので、PTA総会の前に簡単な1年間の振り返りを行いました。その際、12月に実施した学校評価にも触れましたが、改めて説明しておきます。

保護者の皆様には、全部で18項目の評価をお願いしました。「徳・知・体の調和的な教育の推進」「一人一人を大切にする教育の推進」「安全で良好な教育環境の整備」などに関わる内容です。

4段階評価でしたが、15項目で「4」「3」を合わせて90%を超えました。中でも右に示した項目は95%を超えています。

また、4年生以上の子どもたちにも「友達と仲良くしていますか」「先生は一人一人の気持ちを考えて接してくれますか」など14項目で学校評価をしてもらいました。このうち、10項目で「4」「3」合わせて90%を超えました。



これら二つの結果を見ても、本校の教育活動が一定のご理解をいただいているものと考えます。もちろん、いいことばかりではありません。次年度に向けての課題もあります。

「学校は、学校の教育方針や教育目標を分かりやすく示しているか」については、昨年度より、少し低下しました（「4」「3」あわせて R2 89% → R3 84%）。また、子どもたちについても、学校の目標を把握しているかという項目について、同様の低下が見られます。

本校は、「まごころ五か条」を日々の教育活動の基盤としながら「協働し、変わり続ける子ども」の育成をめざしています。簡単に言えば「協働」とは、互いを認め合い、支え合っていくこと、「変わり続ける」とは、成長し続けることです。

どんな「協働」「成長」を目指していくのか、子どもや保護者の皆様と一緒にしてもっと話し合い、共有していくことが必要だったと感じています。

コロナ禍ではありますが、学校と家庭が連携してよりよい環境をつくっていくためにも次年度は話し合いの場を工夫していきたいですね。